

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【公表番号】特表2010-528533(P2010-528533A)
 【公表日】平成22年8月19日(2010.8.19)
 【年通号数】公開・登録公報2010-033
 【出願番号】特願2010-509418(P2010-509418)
 【国際特許分類】

H 0 4 B 1/10 (2006.01)

H 0 4 B 7/005 (2006.01)

H 0 4 B 3/04 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 1/10 P

H 0 4 B 7/005

H 0 4 B 3/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月30日(2011.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

信号を受信するための無線受信機であって、

第1セットの係数を用いて初期化した定包絡アルゴリズムを前記受信信号に対して実施するように構成され、且つ等化済み信号を生成するための等化器と、

前記等化器に結合され、前記等化済み信号を復調するための復調器と、

前記復調器に結合された低域通過フィルタであって、前記復調済み信号を低域通過フィルタ処理してスプリアス信号を検出し、且つオフセット信号を生成するための、前記低域通過フィルタと、

前記低域通過フィルタに結合された係数発生器であって、前記オフセット信号を所定のしきい値と比較し、前記オフセット信号が前記所定のしきい値に関する所定の条件を満足する場合に、前記オフセット信号に基づき前記スプリアス信号の周波数を決定して、前記定包絡アルゴリズムを再初期化するための第2セットの係数を生成するように構成されている、前記係数発生器と

を備える、無線受信機。

【請求項2】

信号を受信するための無線受信機であって、

第1セットの係数を用いて初期化された定包絡アルゴリズムを前記受信信号に対して実施するように構成され、且つ等化済み信号を生成するための等化器と、

前記等化器に結合され、前記等化済み信号を復調するための復調器と、

前記復調器に結合された低域通過フィルタであって、前記復調済み信号を低域通過フィルタ処理してスプリアス信号を検出し、且つオフセット信号を生成するための、前記低域通過フィルタと、

前記低域通過フィルタに結合され、且つ前記オフセット信号を所定のしきい値と比較し、前記オフセット信号が前記所定のしきい値に関連する所定の条件を満足すれば、前記定包絡アルゴリズムを再初期化するための第2セットの係数を生成するように構成されてい

る、係数発生器と

を備え、前記定包絡アルゴリズム用の前記第 2 セットの係数は、前記サブリアス信号の周波数及び所定のひな形フィルタに関連する 1 セットの係数に基づき生成される、無線受信機。

【請求項 3】

信号を受信するための無線受信機における方法であって、

第 1 セットの係数を用いて初期化された定包絡アルゴリズムを前記受信信号に対して実施し、等化済み信号を生成する段階と、

前記等化済み信号を復調する段階と、

前記復調済み信号をフィルタ処理してサブリアス信号を検出し、且つオフセット信号を生成する段階と、

前記オフセット信号を所定のしきい値と比較し、前記オフセット信号が前記所定のしきい値に関連する所定の条件を満足すれば、前記定包絡アルゴリズムを再初期化するための第 2 セットの係数を生成する段階と

を備え、前記定包絡アルゴリズム用の前記第 2 セットの係数は、前記サブリアス信号の周波数及び所定のひな形フィルタに関連する一セットの係数に基づき生成される、方法。